

豊田中小学校で森林体験学習

子どもたちがクリスマスツリー&リースづくりを体験

分類：新着ニュース, 林業

登録日：平成 28 年 12 月 15 日 | 下関農林事務所森林部

平成 28 年 12 月 7 日(水)に、下関市豊田町の林業研究グループ「豊田町豊林会」が、下関市立豊田中小学校で森林体験学習を開催し、1年生 6 名にクリスマスツリーとリースづくりを指導しました。

始めに、河田会長が、用意したダイオウショウやアカマツ、クロマツの松ぼっくり、ヤシャブシやフウ、ナンキンハゼ、マテバシイの実、サルトリイバラの赤い実、ヒイラギの葉などについて説明しました。

クリスマスツリーは、緑に着色した大きなダイオウショウの松ぼっくりに飾りを付けてできあがりです。次に、小さな松ぼっくりを細い針金で丸くつなぎ、飾りを付けてクリスマスリースができました。最後に、用意されていたブドウのつるの土台にも飾りを付けて、もうひとつリースができあがりました。

難しい作業もありましたが、子どもたちは松ぼっくりや飾りの配置を考えながら、真剣に楽しく体験に取り組み、森の素材にも興味が湧いてきたようでした。



真剣です



完成品を手になっこり

問合せ先

メール：a171074@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：0837-66-1182